

# 1 部

学習サポート

## 各種申込締切について

『試験・スクーリング情報ブック』にてご確認ください。

- ・学年暦→2023年度版・2024年度版 p. 4～5
- ・通信教育部カレンダー  
(3月) →2023年度版 p. 17 (4月・5月) →2024年度版 p. 6～7
- ・演習・実習科目関連締切等  
社福→2023年度版 p. 23～25 2024年度版→p. 25～28  
精保→2023年度版 p. 26～27 2024年度版→p. 29～30

## 【再掲】2023年7月以降の変更・留意点

### ●レポート受付締切日の変更

『試験・スクーリング情報ブック2023』 p. 15～17より変更いたします  
(詳細は164号 p. 38参照)。

(例) 1月のレポート受付締切日

変更前：1月11日(木)・25日(木)→変更後：1月15日(月)・29日(月)

### ●(再掲) 2023年度からの変更・留意点

『試験・スクーリング情報ブック2023』 p. 18～21をご確認ください。

## 4月以降のTFUオンデマンド上の「web履修状況票」の閲覧について

これまでTFUオンデマンド上で公開しておりました「web履修状況票」について、新ポータルサイトでの公開準備のため4月よりご利用いただけません。

履修状況については4月より偶数月に履修状況票を郵送にて送付するこ

とでお知らせいたしますのでご確認ください。

公開の準備が整い次第、ポータルサイトでの公開とさせていただきます。

皆様にはご不便をおかけしますが、何卒ご理解のほど宜しくお願い致します。

---

## 「令和6年能登半島地震」による被害を受けられた方へ

---

このたびの地震におきまして、被災された方々に心よりお見舞い申し上げます。被災された方々が1日も早く通常の生活に戻られますことを、心より祈念いたしております。

通信教育部の教材・副教材に損傷を受けた方は、無料で再交付いたしますので、お申し出ください。その他、被災された方で配慮を希望する方は通信教育部までご相談ください。

## 新型コロナウイルスの5類移行に伴う対応について

5/8より新型コロナウイルス感染症が5類へ移行されたことを受け、通信教育部での各種対応は下記のとおりといたします（感染状況によって変更となる可能性があります）。

### ◆スクーリング受講について

『試験・スクーリング情報ブック2023』p.48の【新型コロナウイルス感染防止における受講上の留意事項】（2023年2月時点）は撤廃いたしますが、下記につきましては引き続きご協力をお願いいたします。

1. 発熱など体調不良がある場合は、受講をお控え願います。
2. 入室はスクーリング開始20分前を目安に願います。

3. マスク着用は各自のご判断にてお願いします。授業の内容によってはマスク着用にご協力いただく場合があります。
4. 石鹸での手洗い等、各自での感染対策は引き続きお願いいたします。

◆**提出物について、引き続きのお願い**

レポート、各種申込書は、郵送での提出をお願いいたします。

◆**学食について（仙台駅東口キャンパス）**

- 1) 月曜日を除きランチ、ティータイムの営業をしています。
- 2) 金曜日のみディナータイムの営業をしています。  
※学生証の提示で、日替わりランチ200円引きなど割引があります。
- 3) スクーリング開講日に、日替わり弁当の予約を受け付けています。  
※550円（税込）、味噌汁付き。前日15時までにWeb予約（p.43参照）。  
※スクーリング欠席時は予約キャンセルをお願いいたします。

◆**対面での学習相談について（仙台駅東口キャンパス）**

- 1) 「学習相談申込書」を希望日の1週間前までにご提出ください（日時を調整のうえご連絡いたします）。
  - ・**メールで提出**：通信教育部ホームページよりダウンロードし、入力のうち添付ファイルにて送信（宛先uc@tfu.ac.jp）。
  - ・**郵送で提出**：本冊子巻末の用紙に記入のうえ、返信用封筒（定形封筒84円切手貼付・返送先明記）を同封して発送（封筒に「学習相談申込書 在中」と朱書きしてください）。
- 2) ご予約いただけるのは平日（水曜日を除く）で、下記①～⑤の時間帯に1日1回、30分以内となります。
  - ①10：00～10：30、②11：00～11：30、③14：00～14：30、④15：00～15：30、⑤16：00～16：30

- 3) 当日は学生証をご提示いただきます。
- 4) 体調不良の際は、キャンセルのうえ改めてお申し込みください。
- 5) 学習相談は講義に準ずるため、録画・録音はご遠慮いただきます。

◆自習室について（仙台駅東口キャンパス）

- 1) 使用可能日：年末年始など事務室休業日を除く。
- 2) 使用時間：9～17時
- 3) 使用希望の方は、通信教育部事務室（仙台駅東口キャンパス3階）にお越しく下さい。
- 4) 当日は学生証をご提示いただきます。
- 5) 発熱ほか体調不良の方は、入構をご遠慮ください。
- 6) 室内での食事はご遠慮ください。
- 7) 室内の書籍等は閲覧可能ですが、貸し出しはしていません。

# ご卒業おめでとうございます

教員 MESSAGE

通信教育部長・教授 三浦 剛

ご卒業おめでとうございます。

独りで、そして仕事を持ちながら、あるいは子育てや介護をしながら通信課程で学ぶには、強い意志と多くの努力が必要だったことでしょう。皆さんのこれまでの努力に心より敬意を表します。また、皆さんを支えてこられたご家族やご友人、職場の方々にも、心よりお礼申し上げます。

この数年、コロナ禍がつづき、自然災害にも繰り返し見舞われました。世界に目を向ければ終結を見通せない戦争が続いています。今年の暖冬は、地球温暖化の進行を強く意識させられます。先を見通しにくい状況の中で、私たちの生活は続きます。

次に私たちが生活する社会に目を向けてみると、前世紀の規範、基準のひとつである「平等」の実現から、一人ひとりの違い「多様性」を受けられることへ展開しようとしています。誰もが等しく扱われることから、他者から目を向けてもらうこと、他者を気遣い、気遣ってもらうことの重要性が認識されつつあります。

私たちはこのような中で、日々生じる問題に対処し、生活しなくてはなりません。そのためには、学び続けることが必要です。その時によって立つ考え方として、本学の建学の精神「行学一如」と教育の理念「自利利他円満」を確認したいと思います。

「行学一如」とは、実践と研究は一体であるという意味だと考えます。一体であるということは、学んだ知識や理論は、現実の実践や経験において常に検証され、修正され、より確かなものになっていくということです。状況の、社会の変化を乗り越えて生きていくためには必要なプロセスを表していると思います。

「自利利他円満」とは、他者のことを思う心をもつことは、結果として自分を高めること、すなわち自己の利と他者の利が一致して、世の中が円満になるという意味と考えています。これは「ともいき（共生）」の思想ともいわれ、価値観や個人の多様性が広がる今日、個々人がそれぞれを尊重し、その存在を認め合い、持てる力を出し合って支えあう新たな社会、包摂社会、共生社会を作ることにつながります。

皆さんはこの建学の精神と教育理念に基づいて学んでこられました。そしてこれからも次々とやってくる様々な変化に対して、答えを求めながら生きていかななくてはならないでしょう。「学ぶとは、いつでも何かが始まることで、終わることのない過程に一步踏み込むことである。」(林竹二『学ぶということ』国土社) 教育者、教育哲学者として有名な林竹二先生のことばです。今日の卒業は、人生の新たな過程の第一歩である事を胸に、すべての人が尊重され、ひとり一人を認め合う新たな社会作りに取り組んでください。

